

研究機関：広島大学

研究課題名 患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価

研究責任者名 広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗

研究期間 2019年6月14日(倫理委員会承認後)～2023年3月

対象者 2017年4月から2023年3月の間に、広島大学病院集中治療室に入室した患者。

意義・目的 当院集中治療室は、一般社団法人日本集中治療医学会が運営する診療データベース事業(日本ICU患者データベース、Japanese Intensive care PAtient Database [JIPAD])に参加しています。JIPAD事業は、集中治療室に入室した患者さんの重症度等の医療情報を収集し、各施設間での比較および研究を行うことによって、医療の質の向上および集中治療医学の発展をめざすことを目的としています。

方法 2017年4月1日以降に当院集中治療室に入室され治療を受けられたすべての方を対象として

っていかなる利益・不利益も生じません。情報として、年齢、性別、病名、慢性疾患の有無、入室の形態、手術の有無、重症度を算出するにあたって必要な検査値・測定値、ICU滞在時間、入院期間、人工呼吸器装着時間、処置内容、転帰を収集します。情報はすべて匿名化され、個人が同定されることはなく、適正に管理されます。なお、当事業はその目的からも、海外を含めた他組織の研究者に匿名化された